



MOBILE HOUSE™

販売価格・メンテナンス・配送費・内訳について

※2015年までの販売記録は掲載価格となります。

販売価格	2,000,000 円 ※LP ガスリースとなります。
再生リチウム イオンバッテリー	DC366.9V 27.2Ahr 10kWh
保証	5 年間 ※LP ガスと交換した場合は、無償交換いたします。
配送費	別途見積もりとなります。
販売価格 内訳	おボタ電---800,000 円 中古プレハブ 4 坪---600,000 円 内装工事---300,000 円 〔エアコン・断熱壁・カーペット工事込み〕 外装工事---300,000 円 〔ソーラーパネル込み〕
オプション	拡張バッテリー---380,000 円 充電器セット---50,000 円 カラーオプション---30,000 円

※おボタ電は拡張バッテリー 1 台を要します。※価格はすべて税別価格です。

技術指導者の紹介



田路 和幸氏 【東北大学 名誉教授】
株式会社 Mogee 技術顧問
エネルギー・地球資源工学・ナノテクノロジーといった分野
における豊富な研究経験。
研究にまつわる多くの論文を執筆。また、書籍等も出版し、
2008 年には文部科学大臣賞を受賞。
高性能・高効率・汎用性・低価格の MOBILE HOUSE の実現は、
まさに教授の研究から成り立った成果である。



下位 法弘氏 【東北工業大学 教授】
株式会社 Mogee 技術顧問
工学部電気電子工学科教授。
電気デバイス・システム・真空ナノエレクトロニクスデバ
イスにおける豊富な研究経験。過去には NPO 法人 環境エネル
ギー研究所 研究員賞を受賞。
車載用蓄電池をリユースするためのエネルギー・マネジ
メントシステムの構築研究を行う。



山梨県甲府市にてご使用いただいています。
朝日土の不同分子膜の一時保護や保護所設置による油汚染防止。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

弊社は持続可能な社会貢献活動に取り組んでいます。



温室効果ガスを排出しない
再生可能エネルギーを創り、供給する。
循環型経済を推進し、
環境・人・社会・地域のために
創造的再利用を。

MOBILE HOUSE について
YouTube で解説しています
動画はこちらの QR コードから



MOBILE HOUSE TV



mogee solar lab.
〒989-2381
宮城県仙台市青葉区上野 221

■代表者について



代表取締役 茂木 宏

■会社概要

本社：〒989-2301 宮城県亶理郡亶理町通南中泉字南荒田 21
代表取締役：茂木 宏
創立：平成 23 年 7 月 20 日
資本金：1,000 万円
事業内容：自転車の買取・中古車販売・自転車解体業
カーパーツ販売・カーコーティング・自動車整備 他
代表電話番号：0223-36-8492・FAX：0223-36-8493



Mogee 公式 Resource

販売代理店



株式会社アイエヌライン

〒871-083
福岡県築上郡吉富町直江 656 番地 1
TEL：0979-33-7668



お気軽にお問い合わせください。



Re:born
MOBILE HOUSE™
mogee solar lab.

リサイクルで電気を地産地消するハウス

そのリチウムイオンバッテリーのリユースは本物ですか？
リサイクルの本質を理解した Moge 発表する
日本初となる新事業。

MOBILE HOUSE™ mogee solar Lab とは、



LED 照明・エアコン・ロールスクリーン・換気扇・断熱性壁紙
カーペットは標準装備となります。

MOBILE HOUSE とは、モギーがプロデュースする mogee solar lab. で開発されたオフグリッドリユースエコハウスです。
モギーと教授方との共同研究により、使い終わった電気自動車から Lib ユニット（リチウムイオン電池）を取り出し、車としての機能を活かしながらのリユースに成功しました。この技術を活かしたコントロールユニットで、Lib を安全に管理することを可能にしました。このハウスはソーラーパネルとバッテリー搭載し、自家発電でどこでも電気が使える移動型プレハブです。
電気自動車の点検済み高性能バッテリーが使える為、曇りや雨の日でも何日間も電気を使うことができます。

エアコンと照明を標準装備し、また断熱性能を高め消費電力を抑えるための内装工事も施されています。電気がない場所でのコンパクトオフィスやショップ、自販機をつないで休憩所にすることもできます。
災害時に充電ステーションとしても使用可能です。本格的な電気自動車の Lib リユース事業としては日本初です。※1

MOBILE HOUSE は、自動車リサイクルができるモギーが作ったからこそ安価な価格帯での提供が可能になりました。
ここには教授方と共に考えた様々なアイデアと日本初の技術が盛り込まれています。サーキュラーエコノミー、ゼロカーボン、環境負荷、BCP、SDGs、これらを意識している企業様、自治体、エンドユーザーへ幅広く流通することを期待しています。 ※1 田路清典

東北大学名誉教授 田路教授と、
東北工業大学 下位教授の技術指導を受け、
開発と改良を重ねて、ついに完成。



お好きな色を選べます



コンセントで充電可能



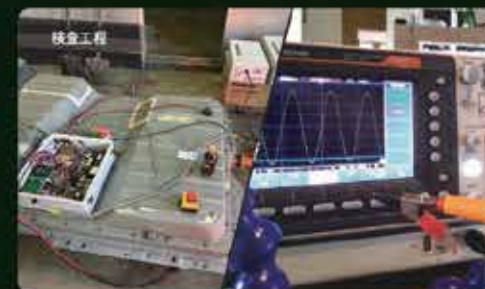
警備会社導入可能、モバイル警備室としての利用も
※2 田路清典

MOBILE HOUSE とは、電気をソーラーパネルで発電、そして日産リーフから取り外したリユースバッテリーに蓄電し、いつでもどこでも電気を使うことができるハウスです。

mogee solar lab. での開発工程について



日産リーフから Lib ユニットを取り外します。
この作業は自社工場内で行います。



取り外した Lib の動作確認や、電力供給が適正に行えているか等、細かく検査をします。



取り外した Lib を安全に使えるコントローラを開発。リモートシステムを使い、mogee solar lab. で常にバッテリー状況を安全に管理されています。



プレハブの内外装の工事を行い、Lib バッテリーを配置し接続。全ての組立等を自社で行います。

Mogee の優位性

自動車リサイクル業の Mogee では安定した Lib の回収を実現。既存解体工場（モギーリサイクル）の近隣に、EVLiB 開発工場である mogee solar lab. と、自動車販売店、自動車整備工場を設置し、自動車リサイクルの複合施設を形成。



多くの企業がこの研究開発を行っているが、モギーのような総合的なワークフローを形成できず、未だリユース Lib の有効利用がなされていない。